



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

JAPAN EAST REGION

東日本区理事通信

2019~2020



2019.9.3 発行

第3号

勇氣ある変革、愛ある行動!

Innovation with courage, action with heart!

みんなで力を合わせて、1・2・3

Hop, Step and Jump with all Y'smen

強調月間

■ ユース

理事 メッセージ

東日本区理事 山田 敏明 (十勝)

東日本区の皆様、こんにちは。

第28回アジア太平洋地域大会も終了し、この1カ月はその反動か、頭の中は、やっと理事としての職務で切り替えて頑張ろうと思っています。北海道も、7月末から猛暑で、小麦の収穫が順調に進みましたが、心身共にちょっとばて気味です。

今月の強調月間は、ユースです。東日本区全クラブより、支援いただいているユースボランティアリーダーズフォーラムが、9月6~8日に山中湖センターで開催されます(実行委員長・衣笠輝夫ワイズ)。

実に36年前の話ですが、私もワイズに入会したきっかけは、北海道YMCAボランティアリーダーで活動して、様々な援助を頂き、ワイズに関心を持ち、学生時代に十勝クラブに入会しました。その時の気持ちを振り返って、このフォーラムに参加しようと思

います。

ユース活動には、いろいろなご意見がありますが、今一度、各クラブでもユースについて関心を寄せていただき、温かく支援していきましょう。

さて、北東部・北海道部大会は終了しましたが、これからは部大会の季節です。

部大会は、その部によって、様々な特色がありますが、その地に訪れさせて頂き、各メンバーといろいろなお話が出来るのが楽しみです。

理事として、こちらから話やお願いをさせていただく事もありますが、みなさんからどんどんお話を頂くことが重要です。そんなキャッチボールが、ワイズの交流となり、様々なヒントが生まれるかもしれません。

3ヶ月目を迎えますが、どんどんワイズ活動を進めましょう。

強調 月間

ユース事業主任

渡辺 大輔 (東京武蔵野多摩)

■9月の強調月間はユース

(YIA、YEPP、STEP)です。

ワイズメンズクラブが行っているユースのプログラムは、YIA (Youth Involvement and Activities: ユースの参画、活動)、YEPP (Youth Educational Exchange Program: ワイズ子弟の高校留学生交換事業)、STEP (Short Term Exchange Program: ユース海外短期交流プログラム)があります。

YIA活動は、AYC/IYCの補助や、部主催ユース事業の補助、オープンフォーラム・Yなどが行われています。YEPPは、ワイズ子弟の高校生交換留学と言うことで年齢(15~18歳)の幅も狭く派遣が難しく、しばらく東日本区からの派遣が行われておりません。

STEPは、ワイズメンの活動に理解のあるユース(18~25歳)が3~12週間の短期でワイズメンの家庭へ

ホームステイするプログラムです。東日本区からは昨年久しぶりの派遣が行われました。また、受入れでは近年、2019年にはパハニさん(スリランカ)、2016年にはエスベン君(デンマーク)、2015年にはマトベイ君(ロシア)が来日しております。

また忘れてはならないのが、東日本区が主催しているユースボランティア・リーダーズフォーラムです。今年度32回目を迎えます。東日本区の地域のYMCAに所属するボランティアリーダーが約50名、2泊3日の研修が行なわれます。今年は9月6~8日に東京YMCA山中湖センターにて実施されます。

余談になりますが、ワイズメンズクラブでのユースの具体的な定義と言うのは決まっておらず、国際のユースクラブのガイドラインではメンバーの対象は15~30歳と言われており、先のユースコンボケーションの参加資格は18~39歳でした。日本のYMCAではユースの対象は18~35歳とされています。

会員 増強

SNSの活用でEMCを

会員増強事業主任

札埜 慶一（熱海）

すでにご案内の通り、今年度の活動方針の一つとして、フェイスブック等のSNSを活用して情報発信を強化し、会員増強に繋げようと取組みを始めています。

8月20日現在、18クラブのフェイスブック登録が完了し情報発信をヨチヨチ歩きながら動き出しています。8月20日以降のものはまだ「いいね!」が100ないので、URLを変更できていません。ぜひ各クラブFBを見ていただき、「いいね!」を押していただければと思います。

さらに、これらの中から気に入ったものを参考にして、まだ作成していないクラブの方はデータをご提出いただきたくよろしくお願ひいたします。「習うより慣れろ」「案ずるより産むが康し」の心意気で前に進めたいと思います。

内向きのY'sだけでなく 外向けのワイズへと変革



し会員増強、親睦に繋がります。

◎皆様から データとして 提出して欲しいものとして、以下の5点を メール添付で札埜(fudano@xbb.jp)宛てに

お願いします。

- ①トップページ写真 集合写真、イメージ写真などクラブが目立つもの
- ②クラブの会員募集要項、文書
- ③クラブの活動内容、ブリテン等
- ④各クラブの担当者名 クラブ名、担当者 氏名、携帯番号、メールアドレス、PC歴
- ⑤フェイスブックが既にある場合、そのURLを記載願ひます。

文書の長さ、写真枚数など特に制限はありません。文章は word 形式、画像は jpg 形式、印刷物は不可。提出されるデータは「個人情報保護法」に基づいてご提出ください。ワイズ関係者以外の個人が特定できる写真はご本人の了承を得てください。

部 now!

北海道部部大会開催

東日本区書記 山下 真（十勝）

8月31日、ホテルポールスター札幌で北海道部大会が25名の参加をもって開催されました。

部大会では北海道YMCA秋葉聡志総主事から、「YMCAブランディングのこれまでとこれから」という基調講演を受け、YMCAのすすめるブランディングの将来像と現状・成果について理解を深めました。

今回のアジア太平洋地域大会でのユースコンボケーションには北海道から2名の参加者がいます。杉山寿大さんと重堂百恵さんです。

折からの局地的豪雨によりJRが運休止旭川在住の重堂さんは報告の時間には間に合いませんでしたが、杉山さんが独りで発表をおこないました。

我々、ワイズメンはアジア太平洋地域大会ではAPナイトのダンスの発表でしかユースコンボケーションの一端しか目に触れることはなかったのですが、交

流を主体に環境やそれぞれの地域で起きている問題など幅広い内容で活動していたことが、杉山ユースの口を通して聞くことができました。

部大会終了後、結局バスで駆けつけることになった重堂ユースも交えて二本松直前部長の名司会のもと和やかに懇親会は進みました。

前日、十勝で開催されていた常任役員会の出席メンバーも参加する中で北東部に続いての部大会は楽しさもいっぱい成功裡に終了しました。



ニュースクリップ

臨時代議員会報告

郵便による臨時代議員会のご報告です。

・議案名:「2018-2019年度東日本区会計決算・監査報告の承認」の件

これにつきまして、8月20日を郵便投票の締め切りとし、その結果以下の通りとなりました。

代議員数:75名(代議員定足数50名)

投票者数:63名、賛成:62名、反対:1名

以上の結果、本議案は承認されました。

アジア太平洋地域大会での表彰

先月号で掲載できませんでしたので、改めてご報告します。

★The International President Award for the Regional Directors Performance (国際会長による優秀理事表彰-ブロンズ賞)

・宮内友弥さん(直前理事・東京武蔵野多摩)

★エルマー・クロウ賞

・廣瀬 健さん(直前あずさ部部長・甲府21)

・佐藤節子さん(直前湘南・沖縄部部長・厚木)



YMCA たより

日本YMCA同盟東日本区担当主事
光永 尚生(三島)

8月31日～9月2日は、アジア太平洋大会の前半として、代々木オリンピック記念センターで、YMCA ユースアセンブリーが80名以上の参加で開催されます。その後、9月2日～6日には、御殿場市のYMCA東山荘を舞台として50年ぶりに、アジア・太平洋YMCA大会が行われます。総参加者は、海外からの250名超を加えた400名程度となります。今回は、アジア太平洋地域のYMCA20カ国程度の参加が見込まれます。大会テーマは「自然の恵みに抱かれ、平和に向かって共に生きる」Living Together Within Nature on a Path to Peace」です。

大会では、スティーブン・リーパー氏の基調講演、

環境と生態系への配慮と気候変動、災害支援マネジメント、平和と正義、持続可能な開発目標(SDGs)などに沿ってのエクスポージャー7コース、ユースのリーダーシップ開発のために用意されたユースアセンブリー、ジョージウィリアムズの映画上映なども予定されます。

9月18日(水)～11月30日(土)は、日本YMCAスタッフ研修ステップⅡが、YMCA東山荘並びに東京の在日本韓国YMCA等をメイン会場として74日間開催されます。今回は、6YMCAより8名の研修生が参加し、次代を担う主事候補者としての研鑽を積んでまいります。また、2019年度日本YMCA主事資格審査に際して、4YMCAから7名がエントリーしました。2020年6月1日の認定を目指して、主事資格審査論文執筆、口頭試問審査などを経て、全国YMCAの認証主事としての働きを目指します。



奈良山荘での宝探し

ヒストリアン 仙洞田安宏(甲府)

日本のワイズメンズ運動の創始者である奈良傳(つたえ)の長男で、昨年12月に95歳で亡くなられた奈良信さん(当時・東京山手)の別荘を訪問しました。

奈良さんは国際協会の副会長も務められ、バランタイン賞も受賞しているワイズリーダーでした。そんな環境にあったことから、ワイズに関する貴重な資料をお持ちではないかということで、同じクラブで親密なおつきあいをされていた飯島隆輔さんにご遺族との連絡を取り持って頂き、前ヒストリアンの吉田明弘さん(東京西)と三人で、8月23日(金)に山中湖畔を訪ねました。

奈良さんは建築家として教会建築を中心に生涯600余の設計に携わりましたが、それらの図面をはじめとする建築関係の書類、キリスト教や趣味の音楽に関する書物などが、一般の文芸書とともに書棚に埋まっていました。



〈別荘玄関脇のステンドグラス〉

残念ながら“掘り出し物”はありませんでしたが、一人のワイズマンの人格を肌で感じ取ることができました。同じ職能に就く私としては、ワイズと建築、二つのアンテナでの宝探しでした。



ワイズカレンダー

〈東日本区の行事を中心に〉

《9月》

- ・6日(金)～8日(日) ユースボランティア・リーダーズフォーラム(東京Y山中湖センター)
- ・27日(金) LT委員会
- ・29日(日) 下田クラブ40周年(下田東急ホテル)

《10月》

- ・5日(土) 東京江東クラブ60周年祝会(亀戸アンフェリシオン)
- ・12日(土) 東京八王子クラブ25周年記念例会
(高尾の森わくわくビレッジ)
- ・26日(土) 次期部長・事業主任研修会

《これからの部大会》

- ・9月29日(日) 富士山部(下田東急ホテル)
- ・10月5日(土) 関東東部(東京Y東陽町センター)
- ・10月12日(土) 東新部(東京・ライオン銀座七丁目)
- ・10月19日(土) あずさ部(松本・深志斎館)
- ・2020年2月22日(土) 湘南・沖縄部
(那覇・沖縄サンプラザホテル)

歓迎! -8月の入会者 (敬称略)

- ★今井一夫(東京ひがし) 7月入会
- ★飯田祐基・山口孝裕(東京ベイサイド)
- ★小泉一真(長野)
- ★吉田慧美子(鎌倉)
- ★清水 仁(熱海-再入会)

感謝! -8月の献金者 (敬称略)

- ◆JEFへ 山田敏明(十勝)(7月でした)